

辺野古移設も岸田政権設立

中選	辺野古移設候補が争点となつた	自民党公認や推薦の候補	移設反対派
2017年 10月	衆院選(沖縄1~4区)	4区	移設反対派 候補 当 1~3区
18年 2月	名護市長選	当	X
9月	知事選	X	当
12月	防衛省が土砂投入開始		
19年 2月	辺野古埋立ての是非を問う県民投票 (賛成19.10% 反対72.15%)		
4月	衆院沖縄3区補選	X	20年 4月 防衛省が軟弱地盤対策に伴う 設計変更を知事に申請
7月	参院選	X	
21年 10月	衆院選	当 3、4区	当 1、2区
?	知事が設計変更申請を不承認?		
22年 1月	名護市長選	?	?
夏	参院選	?	?
秋	知事選	?	?

元老院議長…

官房長官が沖縄訪問 対話姿勢はアピール

県庁での会談で、玉城氏は辺野古移設について「直ちに中断し、早期に国と沖縄県の協議の場を設けていたにだきたい」と求めた。松野氏は「着実に工事を進めることだが、普天間飛行場の一日も早い全面返還を希求し、その危険性を除去するよりはいた方がる」と反論。平行線に終わった。

松野氏は就任後初めて沖縄に入った。6日には、自民党などの推薦で当選した石垣市・渡邉知武豊市長や、移設先の自治会組織の代表者会い、工事を「確実に

進めていきたい」と語った。政権がアピールする「丁寧な対応」だ。「車両の力」を強調する岸田文雄首相の指示で始まった閣僚相の指示で始まつた閣僚の車両対話を宣野鷹市で開いたのも、そつした一環じ。され、米軍機などの墜落の恐れや騒音被害の訴えを聞いた。ただ、同市は基

衆院選

場の早期撤去を求める地元。要望が中心で、一連の日程でも「反対」の声を聞いたのは玉城氏からだけだった。首相は先月の所信表明演説でも「辺野古沖への移設工事を進める」と明言しており、官邸幹部は「結論は変わらない」とする。ただ、辺野古の海底では軟弱地盤が発覚。工事は難

知事選で、政権として「一勝連勝」を狙う。先月末の参院選では沖縄3区で自民党新顔が、玉城氏を支える野古移設反対の「オール沖縄」勢力が推す立憲民主前職を破り、弾みをつけた。官邸関係者も「特に人事選が大きい。勝てば一気に移設は進む」と意氣込む。

来年の3選挙 焦点に

松野博一官房長官が6日、沖縄県で玉城デニー知事と会談し、米軍普天間飛行場（宜野湾市）について、名護市辺野古への移設を進めていく方針を伝えた。岸田政権は対話を強調しつつも、来年の知事選などで勝ち、主導権を握るという戦略を描く。辺野古を抱える衆院沖縄3区で敗れた移設反対派は立て直しに向け、正念場を迎える。

が予想される。埋め立て工事の実務を一手に担った首相補佐官の和泉洋人（が官邸の中核から退き、「代つるぎはしづか」）

掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

衆院選古戦 知事側ショック

松野氏との会談後、玉井氏は報道陣に「これから話をの場がつくられていくことを、大いに期待したい」と述べた。だが、前向きな姿勢とは裏腹に、知事や、オール沖縄は、衆院選のヨックから抜け出させていたい。

衆院選の前から、県議長が反旗を翻して県政を守る立場から離れ、県議会を過半数ではなくなつた。口座開設で知事の後援金食いつきあつた地場大手企業グループ会長も離脱を表明。オール沖縄は、退潮傾向が指摘されていた。衆院選では、野古を抱える3区で敗北。県内4選挙区で自民と2

席すつを分け合う結果は、弱体化を強く印象づけた。知事開辺は「想定していなかった中で最も悪い結果。我々は、翁長雄志前知事の貯金を使い果たしてしまったのかかもしれない」と嘆く。2013年末の仲井真弘多元気事による理め立て承認への反対はさから、沖縄保守を割り、「オール沖縄」を掲げて反辺野古のリード一ダ一になつたのが翁長氏。その翁長氏が亡くなつて3年3カ月。県民投票で7割の反対が示されたが移設工事は進んだ。一方で直撃するのは、コロナ下の経済の低迷だ。「辺野古も、経済も、県

民はさうてどちらも大切
テーマ。いまのオール沖縄
は、いずれにも道筋を示して
いたい。オール沖縄組
係者は、現状をこう見る。
玉城氏の最大のカード
は、軟弱地盤に伴う政府の
設計変更申請への判断だ。
知事承認がなければ、堅
は残り4分の3の面積の申
め立てを進められない。
が、いつカードを切るの
か。その先、国はどう対応
するのか。復帰50年に向
た新たな沖縄振興計画の策
定など政府との協調も欠く
せない中、「戦略立てを
しを急ぎたい」と知事沖縄
は言う。

(西村圭史、国吉美香)